

平成29年3月3日

会員・地区会員各位

事務連絡28-31
一般社団法人愛知県建設業協会
専務理事 山川 伸次
(公 印 省 略)

CPDS認定研修（14ユニット）
平成29年度 若手社員フォローアップ研修会開催のご案内
（入社2年～5年目の技術系社員対象）

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記研修会を次のとおり開催いたします。本研修では、入社後、数年間を経過し、ある程度、会社や仕事にも慣れた、若手社員の土木施工技術レベルを高めていただくことを目的としています。ぜひこの機会に貴社社員の参加をご高配ください。

敬 具

記

1. 開催日時： 平成29年5月11日(木)・12日(金)2日間 8:45～17:00
2. 講習会場： 金山ゼミナールプラザ(金山プラザビル)
名古屋市中区正木三丁目7番15号
電話番号 052-331-6411
3. 募集人数： 40名(定員になり次第締め切ります)
4. 対象者： 約2～5年目の若手社員(技術系)
(CPDS認定のため、CPDS技術者証、運転免許証などの本人確認ができるもの(顔写真付き)をご持参下さい。)
5. 受講料： 会員：3,000円・地区会員：8,000円・非会員：13,000円
6. 申込み先：別紙申込書をFAXにてお送り下さい。当方より受講手続完了の連絡後、受講料を下記口座へお振り込み下さい。
7. 振込先：三菱東京UFJ銀行上前津支店 普通536273
一般社団法人愛知県建設業協会
(振込手数料は御社でご負担下さい)

お問い合わせ先 主催 一般社団法人愛知県建設業協会 石崎・村瀬
TEL：052-242-4191 / FAX：052-242-4194

若手社員能力向上研修会(入社2年～5年対象)受講申込書

平成29年5月11日(木)・12日(金) 金山プラザホテルにて8:45開催

※注1 (番号)	受講者氏名(ふりがな)	該当箇所に○印を付けて下さい			所属先に○印を付けて下さい		
		性別	最終学歴	職業区分	正会員	※注2 地方団体	非会員
	入社年度 平成 年	1. 男 2. 女	1. 大学院 5. 専門学校 2. 大学 6. 高校 3. 短大 7. その他 4. 高専	1. 技術職(建築) 2. 技術職(土木) 3. 技術職(その他) 4. 事務職			
	入社年度 平成 年	1. 男 2. 女	1. 大学院 5. 専門学校 2. 大学 6. 高校 3. 短大 7. その他 4. 高専	1. 技術職(建築) 2. 技術職(土木) 3. 技術職(その他) 4. 事務職			
	入社年度 平成 年	1. 男 2. 女	1. 大学院 5. 専門学校 2. 大学 6. 高校 3. 短大 7. その他 4. 高専	1. 技術職(建築) 2. 技術職(土木) 3. 技術職(その他) 4. 事務職			
	入社年度 平成 年	1. 男 2. 女	1. 大学院 5. 専門学校 2. 大学 6. 高校 3. 短大 7. その他 4. 高専	1. 技術職(建築) 2. 技術職(土木) 3. 技術職(その他) 4. 事務職			
	入社年度 平成 年	1. 男 2. 女	1. 大学院 5. 専門学校 2. 大学 6. 高校 3. 短大 7. その他 4. 高専	1. 技術職(建築) 2. 技術職(土木) 3. 技術職(その他) 4. 事務職			

※注2 加入先地方団体名記入欄:

<受講料 税込> (1)会員 : 3,000円 (2)地区会員 : 8,000円 (3)非会員 : 13,000円

(※受講料は事業主負担とします)

<連絡先>

〒

住所

会社名

TEL

FAX

連絡担当者名

<その他>

- ※注1「番号」欄は記入しないで下さい。
- ※注2「地方団体会員」様は加入団体をご記入下さい。
- 当方から受講手続き完了の連絡後、受講料のお振込をお願い致します** (振込手数料は御社でご負担ください)
- 当日は筆記用具をお持ち下さい。
- 定員に達した場合はお断りすることもございますので、その節はご連絡致します。

<振込先>

三菱東京UFJ銀行上前津支店 普通536273
一般社団法人 愛知県建設業協会



金山駅北口出て左折、アスナル金山を抜け左折します。

国道19号線にかかる歩道橋を渡り、前方の信号「正木橋北」を右折すると右前方にゼミナールプラザが見えてきます。

徒歩:約7分

<ゼミナールプラザ>

〒460-0024

愛知県名古屋市中区正木3-7-15

TEL 052-331-6411

**若手現場担当者向けフォローアップ研修
～現場運営とコミュニケーション対人力UP～**

【2日コース】 1日目 平成29年5月11日～12日

※グループ（5～6人）形式受講

時間	内 容
8:45	1. はじめに・・・建設現場を振り返ろう
10:00	(1) 入社してから今までを振り返って こんな体験はありましたか、建設現場での実例
11:00	・作業開始前の、日々の安全管理書類はどのようなものがあるか ・工程把握できる範囲は広がったか、 明日の作業→週間作業→月間→全体へと ・品質検査はどのようなものを経験したか（例：生con受け入れ）
12:00	
13:00	2. 入社してから今までの施工管理経験を振り返ろう・・・（グループ討議）
14:00	(1) これまでどんな仕事（現場実務）をしてきたか ・・・失敗や困ったことのディスカス (2) 実務で学んだ技術のノートを持ち寄る (3) グループ別発表 (4) 講師からのアドバイス
15:00	3. 現場代理人の役割と責任（解説+グループディスカス+ロールプレイ） 現場の知識・建設会社の仕事・各部署の役割について振り返り ～建設業務の疑問点について、まとめ、わからないことを無くして おこう～
16:00	グループ毎に実務上で取り組んだこと、その中での疑問点、得た知識などをまとめ発表する。
17:00	終了予定

【2日コース】

時間	内 容
8 : 45	4. 建設現場における対人能力について (1) 建設現場内のコミュニケーションについて 技術者にはどんな対人能力が必要なのか
10:00	①発注者、近隣とのコミュニケーション 技術的な説明をすることに必要な視点
11:00	②協力業者とのコミュニケーション 安全指示を徹底させるために
12:00	③OJTで教わった技術の棚卸しとその習得
13:00	・品質や出来形管理で実施したこと (例：舗装厚や躯体形状などの検測はできたか)
14:00	・測量墨出し業務で実施したこと (例：トラバーを基準に座標を落とし込めたか)
15:00	・工程管理で作成したこと (例：出面を記録することはできたか)
16:00	・安全管理で事前検討したこと (例：リスクアセスメントの記載内容は理解できたか)
17:00	・施工計画書に記載されている内容と現場の内容は一致できるか (例：施工体制台帳、品質計画、安全管理体制など各項目はその意味を理解できているか)
	技術について教わったことの内容と、その結果どう感じたか 良かった、もしくは困ったなど)の事例を書き、グループ内で 発表する(講師から内容についてアドバイス)
	5. 建設業界の仕事の大切さ、面白さを考えよう ～2日間の研修を終えて～レポート作成、決意表明～
	これからの実務の中で取り入れたいこと
	まとめ

受講者持参物として

- ・入社してから現在まで自身の現場での知識習得や業務記録のために記載したノートもしくはメモ帳(一部でも結構です)
(グループ演習で体験共有として使用します)
- ・筆記用具